

公開用

(様式⑦) 小学校・中学校・高等学校

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【 学校評価書 】

堺市立少林寺小学校
校長 富嶋 英行

平成30年度 重点目標

- ・授業改善、少人数の特性を生かした指導、家庭学習習慣の定着を相互的に連動させて「主体的に学習に取り組む態度」を育成することによって総合的な学力の向上を図る。
- ・よりよい学級づくりを通して深める横の人間関係づくり、縦割り活動を通して進める縦の人間関係づくりによって子どもの自己有用感を高め、考えや行動に対する自信と責任が持てるようにする。
- ・自分を大切に、相手の立場になって考えることを大切にして、いじめや差別を許さない人権尊重の精神を育てる。

大項目	中項目	具体目標	評価項目 (取組、成果・状態)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	達成状況 (年度末)	
							自己評価	学校関係者評価
確かな学び	教科学力と学びの基礎力の向上	基礎的な知識・技能の習得を図る。	・朝の読書タイム、読書ノートの表彰などを通して児童が本に親むようにし、読書活動を充実させる。 ・昼のわくわくタイムに、漢字や計算ドリルを反復練習して基礎学力の充実を図る。	・読書時間数 ・読書のノートの記録 ・読書博士表彰数 ・学びの診断による漢字、計算力正答率	・アンケート ・評価テスト ・実施状況	2月		
		主体的に学習に取り組む態度を育成する。	・「家庭学習の手引きを」を配布、説明し、「少林寺ノート (自主学习ノート)」による学校全体での家庭学習習慣作りを行い、学びに向かう力の育成に取り組む。家庭学習は、授業や読書指導とも連動させて取り組むようにし、主体的な学びを総合的に進める。	・家庭学習ノートの提出率70% ・学びの診断、学校評価アンケートの関係項目の結果	・学びの診断テストのアンケート	12月		
	授業改善	堺版授業スタンダードに基づく児童が主体的に学ぶ授業づくりに取り組み、思考力、判断力、表現力を育成する。	・堺版授業スタンダードに基づき、日々の授業の工夫改善を行い、「教える授業」から「児童が主体的に学ぶ授業」への授業改善を図る。	・校内研究授業 ・日常の授業の内容 ・児童のノート内容	・アンケート ・授業観察 ・研究授業	2月		
・児童が「自分で考える」「グループで意見を出し合う」「学級全体で意見交流する」ことを通して自分たちで課題解決する授業づくりを行う。			・校内研究授業 ・日常の授業の内容	・アンケート ・授業観察 ・研究授業	2月			
・すべての教科を通じて「書く力」に重点をおいて、板書の工夫と連動したノートづくりを進める。 ・すべての学年が1学級、児童数27人以下という少人数学級の利点を生かして個に応じたきめ細やかな指導を行う。			・丁寧なノート指導、 ・少人数指導によるつまづきをなくす指導。	学びの診断テストのアンケート	12月			
豊かな心・健やかな体の育成	心の教育の充実を図る。	・道徳の授業をはじめ、すべての教科を通して豊かな心 (高い規範意識・豊かな人権感覚・人を愛する心・思いやりの気持ち・命の大切さ等) の教育の実践に取り組む。	・人権教育・道徳教育の年間計画に基づいた指導	アンケート	2月			
		・クラスづくりと縦割り活動を通して横と縦の人間関係づくりに取り組み、子どもの自己有用感を高め、考えや行動に自信と責任が持てるようにする。 ・毎日の登下校時の挨拶を通して、コミュニケーションの基礎を培う。	・月1回、縦割り活動を実施 ・年間を通じた挨拶指導の実施	・アンケート ・実施状況 ・毎日の登下校時の様子	2月			

きめ細かな生徒指導	子どもの理解を深め、家庭や専門機関との連携を図り、きめ細かな生徒指導を推進する。	・「いじめアンケート」や「生活習慣チェック」を通して児童の実態を把握し、家庭と連携しながら、いじめや問題行動の未然防止、早期対応に努め、児童に寄り添った生徒指導の充実を図る。	・児童の良好な人間関係の確立 ・生活習慣の改善	・いじめアンケート ・生活習慣チェック	5月 9月 1月			
		・特別な支援を要する児童の指導にあたっては、学校全体で支援体制を組み、特別支援教育の充実を図る。	・校内特別支援委員会 ・事例報告 ・校内研修会の実施	・状況の改善の変化	7月 11月 2月			
(独自の課題) 人権教育・在日外国人教室	人権尊重に根ざした教育の推進を図る。	・トラヂタイムをはじめ学校行事等の様々な場面を通して、国際理解・多文化共生の教育を推進する。	・トラヂタイム等で多文化共生教育の推進	アンケート	12月			
		・陵西中学校区としての「部落問題学習」を人権教育の中に位置づけ、陵西中学校区の教職員と連携してこれまでの実践を大切にしながら地域の実態に学び、教職員、児童の交流を深める。	・公開授業の開催 ・4校交流会の開催	実施状況	6月～2月			
地域協働 信頼される学校	緊密な地域連携、地域協働による地域に根差した学校づくりを行う。	・学校ホームページ、学校だより、地域の会議への参加等を活用し、学校の教育活動の現状と成果の発信に努め、教育活動への理解を深める。。	・学校ホームページのアクセス数 ・地域の方々の声	・学校ホームページのアクセス数 ・アンケート	4月～3月			
		・地域人材の活用や地域の方々の学校行事への参加、学校からの地域行事への参加を積極的に進め、緊密な地域連携・地域協働による学校づくりを行う。	・地域人材活用数 ・登下校時の安全指導、地域見守り隊の協力状況	・アンケート ・地域人材活用数 ・見守り隊実施報告	2月			

校長より（年度末）	学校関係者評価から（年度末）
-----------	----------------